

ARIHHP ヒューマン・ハイ・パフォーマンス Collaborative Research シンポジウム

司会：小倉 かさね

Time	演者・演題	座長
9:00-9:10	開会挨拶 征矢 英昭 筑波大学 体育系 ARIHHP センター長	
9:10-10:00	基調講演 「国際競技力向上を目指した低酸素トレーニング研究」 鈴木 康弘 国立スポーツ科学センター スポーツ研究部 前任研究員	征矢 英昭
10:00-10:15	コーヒープレイク (登壇者写真撮影)	
	ARIHHP 公募型研究プロジェクト採択者講演	
	1 「慢性ストレスが阻害する低酸素トレーニングによる持久性適応：毛髪コルチゾール測定法の有用性」 弘山 勉 筑波大学スポーツアソシエーション (TSA) 准教授 / 筑波大学陸上長距離チーム 男子駅伝監督 越智 元太 筑波大学 体育系 ARIHHP 研究員 / 人間総合科学研究科	
	2 「2型糖尿病発症前期から低下する海馬機能は長期間の低強度運動トレーニングで改善するか？」 荒井 サブリナ 筑波大学 体育系 研究員	
	3 「リキッドバイオプシー (liquid biopsy) を応用した非侵襲的な遺伝子ドーピングの検出法開発」 竹越 一博 筑波大学 医学医療系 スポーツ医学 / 臨床検査医学 教授	
10:15-12:00	4 「中高齢者の有酸素性トレーニングによる NO 産生調節物質に関する経時的検討」 家光 素行 立命館大学 スポーツ健康科学研究科 教授 藤江 隼平 立命館大学 スポーツ健康科学研究科 博士課程後期課程 2 年	前田 清司 松井 崇
	5 「加齢および習慣的有酸素運動が大腿動脈循環特性に及ぼす影響」 菅原 順 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間情報研究部門 主任研究員	
	6 「陸上と水中のクロストレーニングが中心および末梢動脈に及ぼす影響 ～学生日本代表トライアスリートの動脈機能～」 大槻 毅 流通経済大学 スポーツ健康科学部 教授 生田目 颯 流通経済大学大学院 スポーツ健康科学研究科 修士課程 1 年生	
	7 「水中ドルフィンキック中の股関節周囲筋の活動様相に関する研究」 山川 啓介 日本女子体育大学 講師	
	閉会の挨拶	
12:00-13:50	ランチ&ポスターセッション (5C220/ 体バチ)	
17:30-	情報交換会 (体バチ)	

ARIHHP
OFFICE

〒305-8574 茨城県つくば市天王台 1-1-1
グローバル・スポーツ・イノベーション (GSI) 棟 202 室
TEL: 0298-53-6325/2671 E-mail: office@arihhp.taiiku.tsukuba.ac.jp
https://www.arhhp.taiiku.tsukuba.ac.jp/

